

ニライの都市をめざす

Town Assembly Newsletter 2019年3月定例会 令和元年5月27日発行

議会改革を議会史編さん 全議員一丸となって を設置しました



CONTENIC

					- 39		
傍聴者からの声/傍聴に行こう/編集後記 P24	ずばり町政を問う 一般質問12人が登壇 P12~23	臨時会·定例会 議決結果賛否一覧表 P10~11	2つの特別委員会を設置 P8~9	PICK UP! 2つの条例を議員がチェック P6~7	2019年度予算/抗議決議・意見書/陳情 P4~5	平成30、31年度の主な事業の木 ······P2~3	GONUCINUC

サンセットビーチ海開き

の主な事業の木





港1号線整備工事 5;500万円



*たたましょうがっこう よう ち えん や ね がわらかい しゅう 北玉小学校。幼稚園屋根瓦改修 の6,323万9千円の1,709万4千円



浜川小学校敷地内 放課後児童クラブ整備 1,039万1,040円



平成37(令和元)年度



桑江伊平土地区画整理4億1,271万9千円



桑江中学校空調機器機能復旧

1億3;305万6千円



字城海岸災害復旧 803年5年



砂辺馬場公園遊具設置工事

5,729万3,500円

2019年度

事業継続させる。

成31年度も琉球バスに

意思表示があるため平 琉球バスのみが参加の 結果現在委託している 事業参加を依頼したが、

般会計予算総額 160億円 (前年度比8億円増

□ コミュニティバス導



常任委員会 当初予算に対する主な質疑

Q AED購入事業費1 現在、何器設置されてい 千855万円について、 るか、耐用年数は何年

年3月に23器が耐用年 31年9月に2器、平成32 ▲ 現在、46器設置。平成 数満了となり取り換え によっても変わるが約 のバッテリー使用状況 る。耐用年数は、AED

容は。 Q 謝苅中央線改良事業 1億872万7千円の内

A 一時中断していた事 業が、29年度から再開、30 手に向けて進めている。 を購入し、33年度工事着 償等を計上。32年度土地 が済み、3年度は物件補 年度相続関係の話し合い

円の事業費のうち、運行

入事業約4千300万

に係る入札参加事業者

は何社か。

○現在、用地購入は誰が あたるのか。

> まえた形で総合 段のその1を踏

的に継続委託し

東洋バス、カリー観光に

琉球バス、沖縄バス、

る。 同伴してもらうときもあ 嘱託員、係長、課長に

経済工務常任委員会

総務財政常任委員会

Q 桑江伊平土地区画 容は。 3千252万3千円の内 理事業保留地処分金3億

▲区画数は7区画、公募 開始後の10月以降とな る。対象者は町内在住者 は鑑定を入れ、使用収益

ℚ 北谷町立学校給食センター施設整備基 について、炊飯設備のみの基本設計委託 本設計(その2)業務委託469万9千円

計画という形で機器配置、作業スペース ▲ その2では、炊飯設備に関連して平面 書にまとめ、前 動線計画、延べ床面積の見直し、各機能工 経済比較検討、それをまとめた上で報告 画、これらを総合的にまとめた建設費の 機器等の検討、配置計画、周辺整備の計 リア等を考慮した階数の検討、構造、設備

文教厚生常任委員会

Q ちゃたんニライセンター屋根瓦改修事 業4千124万3千円について、昨年の

▲ 被害は瓦が30枚以上飛んだ。補助率は 容は。 替えがほとんど。 ほぼ100%で、 台風の影響での被害状況、補助率、改修内 改修内容は漆喰の塗り

8504

1 9年度 特別会計 •

国民健康保険特別会計 後期高齢者医療特別会計 億6,940万円

水道事業会計

抗議決議・意見書



在沖米海兵隊員による女性殺害事件に対する抗議決議

寝室で住人の日本人女性(44歳)と在沖第三海 流して死亡している事件が発生した。 、師団所属の米海軍3等兵曹(32歳)が、 平成31年4月13日早朝、 本町桑江のアパート 血を

考えると、断じてあってはならない悲惨な事件 で強い憤りを禁じえない。 ろう母としての無念と、残された子供の将来を 族に連絡した。何よりも子の成長を願ったであ 今回の事件は、被害者女性の子供が発見し親

可能性がある。 米軍が外出許可を与えなければ、事件は防げた オーダー)」を出しているにもかかわらず、米軍 護命令「MPO(ミリタリー・プロテクティブ・ 死亡のまま殺人容疑で書類送検する方針である。 女性を殺害した後、自殺したと断定し、被疑者 は、事件当日に外出許可を出していたとのこと。 月、被害女性への接近・接触を禁止する軍事保 報道によると、米海軍3等兵曹に対し今年1 沖縄県警は、米海軍3等兵曹が知人の日本人

るものではなく強い怒りを覚える。 地が集中するが故の事件であり、到底容認でき 事件や事故が後を絶たないのは、沖縄に米軍基 が、またしても悲惨な事件が発生した。重大な 底、再発防止策を講じるよう強く要求してきた し抗議を行うとともに、綱紀粛正及び教育の徹 る事件・事故が発生する度に、日米両政府に対 本町議会は、これまでも米軍人や軍属等によ

県や日本側当局に通告なく大幅に緩和された矢 止めるべきである。 民に大きな不安を与えている状況を真摯に受け 置における実効性に疑問を抱かざるを得ず、町 先に発生した事件であることから、米軍の本措 間外の行動を規制する「リバティー制度」が、 また、2月に米軍において、米兵らの勤務時

現するよう強く要求する。 重に抗議するとともに、下記事項を速やかに実 全を守る立場から、米軍及び関係機関に対し厳 よって、本町議会は、町民の生命、 財産、 安

記

びケアを日米両政府で速やかに行うこと。 被害女性の家族や関係者への謝罪と補償及

上げを中止するよう、

政府への意見書

10月1日予定の消費税率10%への引き

を求める陳情書

消費税10%への引き上げ中止

を可決し、送付していただくこと。

- 3 2 事件の原因究明とその結果を速やかに公表 すること。
- 米軍人・軍属の綱紀粛正を徹底すること。
- を強化すること。 「リバティー制度」の緩和措置を撤回し規制
- 5 日米地位協定を抜本的に改定すること。
- 全ての在沖米軍基地を整理縮小・撤去する

6

以上、 決議する。

情

平成31年4月22日

沖縄県中頭郡北谷町議会

陳

【抗議決議あて先】

「意見書あて先】 第3海兵遠征軍司令官 米国国務長官 米国大統領 在沖米四軍沖縄地域調整官 インド太平洋軍司令官 米国国防長官 駐日米国大使 在沖米国総領事 在日米軍司令官

外務省特命全権大使(沖縄担当) 衆議院議長 沖縄防衛局長 沖縄及び北方対策担当大臣 外務大臣 防衛大臣 参議院議長 沖縄県知事 内閣総理大臣

委員会全員で、議会終了後、 務所、第3海兵遠征軍司令部に抗議・要請 行動しました。 沖縄防衛局、外務省沖縄事正副議長及び基地対策特別

求める 国に求める意見書を提出する事を を脅かす日米地位協定の見直しを 基づいて、地方自治の根幹 担に関する提言」の主旨に 全国知事会の 「米軍基地負

北谷町議会は、 に意見書を提出する事を求める。 負担に関する提言」の主旨を支持し、 全国知事会の「米軍基地

とは何?

請願(陳情)に対する議会の意 思決定は、理論的には「採択」か 「不採択」の2種類しかないが、 議会としては、請願(陳情)の願 意については十分に理解でき るが、実現性の面で確信が持て ないといった場合に採られる 請願(陳情)に対しての決定の 方法をいいます。

制定 New

いじめ問題対策連絡協議会等設置条例

提 由 理

その他教育委員会が必要

学識経験者

町全体で、いじめ防止等について、より実効的な取組を進めていく 必要があるため、いじめ防止対策推進法に規定された組織について定める。

対 絡 協 連 議

【委員15人以内】

- ●町立小中学校の職員
- ●町教育委員会事務局の職員
- ▶児童相談所の職員
- 警察署の職員
- ●町長部局の関係課の職員
- その他教育委員会が必要と認める者

いる。

事態への対処に対する具体的な対応を定めて

いじめ防止等を推進する体制、

重大

定による「北谷町いじめ問題対策連絡協議会」、

本方針に基づき、法第14条第1項の規

法第14条第3項の規定による「北谷町いじめ

本町の定義

学校の内外を問わず、 童・生徒本人が

『いじめと感じたもの』は すべていじめ

主な質疑

置するため、

本条例を制定する必要がある。

よる「北谷町いじめ問題再調査委員会」を設 問題専門委員会」、法第30条第2項の規定に

あったか。

沖縄県ではどのくらいの自治体で設置が

県内では31自治体、

75

・6%が策定済み。

関係機関とは。

専門的知識及び経験を有 調 【委員5人以内】



学校教育課の趣旨説明

北谷町いじめ防止基本方針は、

いじめ防止

臨床心理士又は心理学の

専門知識を有する者

議員の*check*

医弁師護士

【委員5人以内】

門

として予算計上。 できているか。 財政の調整、 新年度、 いじめ防止対策

家庭課、

青少年支援センター等。

警察署、児童相談所、

町長部局、

子ども



るか。 基本理念に北谷町民憲章を取入れている

町独自の内容が制定されている項目は

予算は確保

文教厚生常任委員会の審査

のための基本的な方法、

法により新たに規定

下水道条例の一部を改正する条例

理 由

使用料について、下水道事業の経営改善及び使用者間の公平性の 確保の観点から、料金体系の見直しにより事業の安定化を図るため



基本料金を値下げしました。

10m³以下 450 円 ⇒ 改定後 5m³ 以下 225 円を新設



下水道料金の 負担は 使用水量の

「少ない」 一般家庭・小規模事業者等は

0~9m³以下は

10~20m3以下は

もしくは



大規模事業者や米軍等は



1 m3=9 円~30 円の値上げ

※4~6人世帯の一般家庭・小規模事業者等は、1 m3=3 円の値上げ (例として・・・30m3 使用は30円、50m3 は90円の値上げとなります。)



上下水道課の趣旨説明

平成29年度決算は約5千万円の赤字を計

30年度決算も約4千万円赤字を予定。

議員の*check*

般汚水20立方メートル)で比較した場合、 成28年度末時点で4番目に安い料金。 続く2番目に安い料金設定。全国の指標 改正前、 改正後も県内では嘉手納町 位はどの位置か。

県内、

全国で北谷町の下水道料金の順

経済状況等を考慮に単価の設定はできない

年間収入の影響額は

主な質疑 改定する水量区分ごとの年間延べ件数

維持修繕・改築更新等に向けて財源の確保

これまでの赤字解消と今後の下水道施設の

した結果、

全体で約15%の値上げが必要。

事業の基本計画は10年間の経営戦略で試算

赤字解消は経営努力だけでは困難。

下水道

に努める。

用量に応じて公平に行われることが原則。 計で6千272万円の増額。 米軍使用料は4千884万5千円の増。 一般使用量で1千387万5千円の増 料金設定は使

経済工務常任委員会の審

議会改革特別委員会





政志 渡久地



仲地





ゃすのり **靖規** 玉城



ともり **友利** つとむ **勉**



みやざと **宮里**



かつなり **克成**



みやざと **宮里**

経て、地方分権の流れは地域主権、地方創生へと更に

な役割を期待されるに至った。それから19年の歳月を

は新たな段階を迎え、地方議会もこれまで以上に大き

平成12年の地方分権一括法の施行により、地方自治



たば 田場 健儀

の特別委員会を設置しました。

を根本から議論し、

町民の負託に答えることができる

議会づくりを行うものである

て議論する場として、議会の在り方、議員の役割など

れている。本町における議会改革、

議会活性化につい

に機能する議会としていくための不断の努力が求めら

二元代表制の一翼を担う機関として、真に住民のため

議会改革に終わりはなく、住民の福祉向上に寄与する

議会活性化方策についても一定の成果を上げてきたが.

北谷町議会は、これまでも活発な議会活動を展開し、

る議会基本条例制定の動きも広がり続けている

り方、議会運営の原則を改めて問い直し、ル―ル化す

大きなものとなっている。全国の地方議会で議会の在

提出理由

置する。 きる議会づくりを行うため、議会改革特別委員会を設 の方策を調査・検討し、 議会の責務を果たすべく、活発な議会活動に向けて 町民の負託に応えることがで

趣

真に住民のために機能する議会を 旨

纂特別委員会 議会



_{きゅうな} 喜**友名** もりみつ 盛充



おおはま ャゥェ ヤス子



たまなは 淑子 玉那覇



てるや 照屋 まさはる正治



ぁはごん **阿波根** ひろし **弘**



_{ちょうけい} 朝哲 友名

会の業績や活動の記録を編纂し、後世に伝え、広く内

議会の記録は、まちづくりの記録である。北谷町議

外へ発信すべく議会史を発刊する

繁栄を築いてきた。

ぐるしい時代の移り変わりに直面しながらも、今日の

先人達のたゆみない御努力により、幾多の困難やめま

までの議会の記録を発刊した。本町のまちづくりは、

志決定機関である議会の側から昭和48年から平成11年

町発展のために御尽力された功績を保存し、町民の意

年には町制施行20周年を記念し、歴代議員の方々が本

会名鑑として県内でも先駆けて発刊し、また、平成14

本町議会史について、昭和4年に戦後25年総合版議



まこと **誠** ょぎ 與儀



ともかず **朋和** またよし **又吉**

趣

旨

全議員が一丸となって、 20

提出理由

する。 議会史を発刊するため、議会史編纂特別委員会を設置 るとともに、本町議会の歩みを広く内外に発信すべく 北谷町議会の業績や活動の記録を編纂し、後世に伝え 2020年4月に町制施行40周年を迎えるに当たり

先人達のたゆみない御努力を後世に

定例会 議決結果賛否一覧表

				1																
	議席	₹ 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
議案	議 決 名 果	大浜ヤス	新垣千	玉城靖	喜友名盛	渡久地政	又吉朋	友利	照屋正	宮里	高安克	宮里	玉那覇淑	與儀	仲地泰	喜友名朝	阿波根	田場健	仲栄真惠美	亀 谷 長
		子	秋	規	充	志	和	勉	治	廣	成	歩	子	誠	夫	哲	弘	儀	美子	久
第△	182 回	北	今町	義会	臨民	会	(平	成 3	1年	2月	1 E	3 F:	金」)						
後を絶たない米軍戦闘機の緊急着陸 及び滑走路閉鎖に伴うF-15戦闘 機によるフレア放出に対する抗議決 議	原案可決	公	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	欠	0	0	議
後を絶たない米軍戦闘機の緊急着陸 及び滑走路閉鎖に伴うF-15戦闘 機によるフレア放出に対する意見書	原案可決	公	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	欠	0	0	議
嘉手納基地内でのパラシュート降下 訓練に対する抗議決議	原案可決	公	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	欠	0	0	議
嘉手納基地内でのパラシュート降下 訓練に対する意見書	原案可決	公	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	欠	0	0	議
米軍嘉手納基地北側滑走路工事に伴い過密状態にある同基地への相次ぐ 軍用外来機の飛来に対する抗議決議	原案可決	: 公	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	欠	0	0	議
米軍嘉手納基地北側滑走路工事に伴い過密状態にある同基地への相次ぐ 軍用外来機の飛来に対する意見書	原案可決	: 公	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	欠	0	0	議
第	483 回	北	谷町	議会	ء	会	(平	成 3	31 年	2,	19	日	[火])						
垂直離着陸輸送機CV-22オスプレイの飛来に対する抗議決議	原案可決	: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	議
垂直離着陸輸送機CV-22オスプレイの飛来に対する意見書	原案可決	: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	議
頻発する米軍軍用機のトラブルに対 する抗議決議	原案可決	: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	議
頻発する米軍軍用機のトラブルに対 する意見書	原案可決	: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	議
平成30年度桑江伊平地区道路等工事(その2)請負契約について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	議
第 484 回 :	北谷町調	会员	≧例≦	أ (أ	平成	31 :	年3	月4	4日	「月	~ ا	-3F] 26	日	「火	J)				
北谷町下水道条例の一部を改正する 条例について PIGK UP! (P7)	原案可決	: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
北谷町いじめ問題対策連絡協議会等 設置条例の制定について PIGK UPI (P6)	原案可決	: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
平成30年度北谷町一般会計補正予 算(第6号)について	原案可決	: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0	0	0	0	議
平成30年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	原案可決	: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
平成30年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について	原案可決	: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
平成30年度北谷町水道事業会計補 正予算(第1号)について	原案可決	: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
米軍嘉手納基地内でのパラシュート 降下訓練に対する抗議決議	原案可決	: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
米軍嘉手納基地内でのパラシュート 降下訓練に対する意見書	原案可決	: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
平成31年度北谷町一般会計予算に ついて	原案可決	: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議

第482回~第484回 臨時会

		議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
議案	議決結	氏	大浜	新垣	玉城	喜 友	渡久	又吉	 友 利	照屋	宮里	高安	宮里	玉那	—— 與 儀	仲地	喜友	阿波根	田場	仲栄真	亀谷
	果	名	ヤス子	千秋	靖規	名盛充	地政志	朋和	勉	正治	廣	克成	步	覇淑子	誠	泰夫	名朝哲	弘	健儀	惠美子	長 久
平成31年度北谷町国民健康保険特別会計予算について	原案	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
平成31年度北谷町後期高齢者医療 特別会計予算について	原案	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
平成31年度北谷町水道事業会計予 算について	原案	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
平成 31 年度北谷町北谷町下水道事 業会計予算について	原案	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
議会改革特別委員会設置に関する決 議	原案	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
議会史編纂特別委員会設置に関する 決議	原案	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
平成30年度北谷町一般会計補正予算(第7号)について	原案	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
平成 30 年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)について	原案	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
平成 30 年度美浜地区電線共同溝整 備工事請負契約の変更について	可	決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
北谷町教育委員会教育長の任命について	同	意	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
北谷町教育委員会委員の任命について	同	意	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
消費税率 10%への引き上げ中止を 求める陳情書	趣旨	採択	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める	趣旨	採択	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
安全・安心の医療・介護の実現と夜 勤交替制労働の改善を求める陳情書	採	択	0	0	0	0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
安全・安心の医療・介護の実現と夜 勤交替制労働の改善を求める意見書	原案	可決	0	0	0	0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
介護従事者の全国を適用地域とした 特定最低賃金の新設を求める陳情	採	—— 択	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
介護従事者の全国を適用地域とした 特定最低賃金の新設を求める意見書	原案	可決	0	0	0	0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
看護師の全国を適用地域とした特定 最低賃金の新設を求める陳情	採	択	0	0	0	0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議
看護師の全国を適用地域とした特定 最低賃金の新設を求める意見書	原案	可決	0	0	0	0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議

議員派遣の件

議員派遣の件(平成30年度事業及び平成31年度事業計画箇所視察)平成31年3月6日(水) 議員派遣の件 議員派遣の件(沖縄県町村議会議長会主催「町村議会常任委員長・副委員長実務研修会」) 平成31年5月 8日(水)

※議案賛成者は(○)とし、反対者は(×)とします。退席の意思を表明した退席者は(退)、公務の欠席者は(公)、議場に不在は(-)、疾病の欠席者は(病)、配偶者の出産補助の欠席者は(配)、出産のための欠席者は(産)、所用の欠席者は(欠)としています。法律により、採決に加わらない議案については(除)としていま す。議長は(議)としています。

※議長の場合、過半数議決については、議決に加わる権利 (表決権) はなく、可否同数の場合に決定する権利 (裁決権) があります。特別多数決で法定されたものは議 長にも表決権があります。

ずばり、<mark>町政</mark>を問う!!

道路灯等の取替えと植

平成31年度 一般会計当初予算において修繕料 396万円を計上。



対策について道路行政・ 間町道桑江浜川線の 行政・ 防 犯

務だと思うが所見を 植栽、枝の剪定が急 道路灯等の取替えと 答青色防犯灯の修繕

成31年度一般会計当 換を考えている。平 さが必要な箇所は、 犯灯を撤去し、 LEDの防犯灯に交 明る

できている箇所は防

は、

明るさの確保が

場を確認し剪定等対応する。 計上。植栽により防犯灯の明 初予算で修繕料396万円を るさを遮っている場所は、 現

振興公共投資交付金を活用 議を経て、 申請手続及び関係機関との協 幅工事の取組の進捗状況は 答 平成31年度に補助金の交付 と約束した町道美浜14号線拡 ル開業までには道路拡幅する 間 フィッシャリーナ地区ホテ 平成32年度に沖縄 改良を行い、 用開始を予定。浜川漁港側の 度に歩道拡幅と一部車道部の

漁協組合と協議を進

道路拡幅部分の用地購入 うにしたい。 歩道は、 い商 め早めに工事に着手できるよ

ケジュール、供用開始時期と 間 町道港1号線整備工事のス ケジュール、供用開始時期は 浜川漁港側歩道改良工事のス 町道港1号線は、平成31年



方法について調査研究す 市町村の先行事例や活用 りも必要であるため、 スが受け取れる環境づ



大型デジタルサイネ ジの設置例

情報スタンドを設置し、 言語対応のサイネージ型 🗓 観光情報センターに多

拡幅工事予定の町道美浜 14 号線

振興 策

閰 大型デジタルサイネージ広

ら情報収集に努め、最善な方

及び道路改良工事を予定。

する必要がある。今後も他市 ピールすべきでは 告塔 告塔の導入は「費用面」と「運 情報等を発信し、 答 大型デジタルサイネージ広 村の先行事例や民間企業か 面」の2つの側面から検討 (大型電光掲示板)を設 北谷の観光情報や行政 北谷をア

改修

(補修)

が必要だと思う

ネット裏、雨漏り屋根の 間 内野スタンド、バック 備について北谷公園野球場等整

平成32年度に供

答屋根は、雨漏りのみならず、 家による調査等を検討 が所見を伺う 構造的にも改修が必要。 専門

研究する。 法での導入について調

もどこでも見る、調べる

観光客や来訪者がいつで

ことができるサービスが

必要だと思うが

答 気軽に観光情報サービ

他

在、

他市町村の実施状況や

通知を受け、

これまで口

頭

平和記念碑等の

整備

を掲

底と対応指針が示された。

本

ケース移管及び情報提供の徹



制度変更に伴う新たな項目、 とは 援制度

努力を行っている自治体に対して交付金を交付。 保険者機能の強化を図り、国保の財政基盤を強化 する制度。

> 項目、 化を図り、 行っている自治体に対して交 0) 答医療費適正化や保健事業等 は 強化する制度。 付金を交付。 取組を適正かつ客観的な指 国保制度変更に伴う新たな 基づき評 保険者努力支援制度と 国保の財政基盤を 保険者機能の強 価し、 努力を

沖縄県の一人当たり平均額は 援交付額は、 努力支援交付額と県平均額は 本町の一人当たりの保険者 一人当たりの保険者努力支 1千297円。

子育て支援福祉行

政

に

て

1千720円。

た。 診を加える市町村も出てき 生活習慣痛予防の観点か 歯周病菌と様々な全身疾患 特定健診項目に歯周病検 本町でも導入を希望する 所見を伺う

たか

本町はどのような動きがあっ た。その内容と通知を受けて

答

転居前後における支援の

温

歯周疾患検診の写真

行った結果、

認が取れ、 答平成30年11月末時点 の状況は 認できていない。

は、 では6人、その後の 日時点で5人は安全確 続調査により、3月7 に 出 今後、 国 事 実を確認 入国管理 残りの1人 局 す

げているので、 き、 調査研究する。 今後も引き続

碑平 建碑について 和を希求する9 条の

間 平和憲法9条の碑建碑には

意義があると考える。

検討後

出したとの新聞報道があっ

供を徹底するよう県は通知を

に際して、

転居先への情報提

虐待が疑われる児童の転居

る。

進捗は特にない。 在のところ具体的な計画等の の進捗状況を伺う 平 平和憲法9条の建碑は、 -和行政施策の一つとして 現

が生じないよう、市町村間

0)

度差や支援の過程に空白期間

他に次の質問をしました。 緑と花いっぱ い運 動 0)

取

赤ちゃんの駅設置

組み

伝えることができるよ 確実に転出先に

険り施制の政

度について政方針から

進と国民は

健康

康づ保く

成果、

課題等について情報収

集を行っている。効果的かつ

効率的な歯周疾患検診の早期

実施に向け引き続き取組む。

う本町の様式を変更し ても、 伝えていた情報につい

20人の児童の安否が確 緊急安全確認調査を 県内でも 本町

読谷村の9条の碑

町道砂辺浜川線と町道浜川千原4号線交差点の交通安全対策を要 また同じ場所で交通事故が発生した。新たな対策は

活健用康

命

延

伸とAI

の

平均寿命、

健康寿命の数値

沖縄警察署等の意見を聴取しながら取り組む。児童に対して を行うなど、沖縄地区交通安全協 携を図り、更なる交通安全に対する意識向上の強化に努める。





交通事故対策が望まれる砂辺浜川線

ついての取組と課 康寿命の延伸に 現在行っている 今後の考えを

たん21」において 答「第2次健康ちゃ 健康寿命の延伸

向上、 題は、 康を支える地域のつながり強 世代の生活習慣対策」及び「健 関係団体と連携している。課 を全体目標とし、 調査研究する る先進的かつ効果的な取組を 康診査及びがん検診受診率の を重点施策とし、 今後は、 「次世代を含めた若い 低迷している特定健 県内外におけ 地域·学校· 9つの目標

目標数値は

ている。 小すること)」を 健康な期間」を縮 目標として設定し 康寿命の差の縮小 (つまり日常生活 制限のある「不 「平均寿命と健

伺う。

働

も青年会や青年部といった若 援していきたい。 者が集う組織づくりを希望し 答 青年会のない地域において 青年連合会と調整しながら支 ており、教育委員会としても と思うが。

事業」の実施を予定している。 はできないか した特定健康診査受診率向上 で、A-を活用していくこと 「人工知能 Â I を活用

問

法青 年会活動 の 評 価

動を支援することにつながる 感や功績を称え、 動の貢献を評価し、 承や青少年健全育成、 である。日々、伝統芸能の継 団体の定義が自主的な活動 自主的な活 自己肯定 地域活 方

協働のまちづくり

問 本町の考えは

良い生活環境の形成やサー 確認し、互いの強みを活かし ス提供につながるものは地域 答 と地域とが、お互いの役割を で行うなど行政が多様な主体 地域で取り組むことでより

問

健康寿命の延伸に向けて、

間今後の長期的な取組

の中

と同じ値となっている。

縄県の78・6歳より1・3歳

女性83・5歳で沖

縄県

康寿命は、

男性79・9歳で沖

で県内8位となっている。

健

で県内3位、

女性は87・8歳

平均寿命は、

男 性 81

· 1 歳

沖縄県での順位は

まちづくりに取り組むことが

は可能か 理は県となっている。 管理、保全を行っていくこと 砂辺の浜は、 現在、 地域で その管

ついて検討していく。 北谷町における「協働のまち 事例の調査・研究をとおして、 づくり」の現状と課題を整理 答 平成31年度から、全国的 し、北谷町の実情に即した のまちづくり」 の在り方に



地元で管理・保全できる体制を(砂辺の浜)

病児保育事業」に取り組む。

ラ整備検討業務」「母子健康

括支援センター整備事業

うみんちゅワーフの出入口の両サイドに噴 水を設置し、活用する考えはないか

各地区の計画等も検討した上で本町西海岸地域 全体の魅力向上・発信につながる「サンセット ビューライン構想」に基づき、事業を推進する。

町長の施政方針

間 平成31年度新規事業は

ラブ公的施設整備事業」「海 画策定事業」「放課後児童ク 改定「北谷町地域福祉推進計 三交通の導入に向けたインフ 「北谷町観光振興計画」 O



うみんちゅワーフの入口にシンボルを!

ま

供の予定はないか れている区画は③保育園に提 状②放 き区画 働 区に 率及び ついて① 画数と稼 置 の 現 さ 空

問

町民

農園

園への! 会福祉法人こども育成会つぼ 認め 場合は、 されていると思われる区画は 回行っても改善が見られない 定数あり、注意喚起を複数 ①区画数は全部で155 空き区画は無い。②放置 な 提供は、 い方向で検討。③保育 次年度以降の更新を 現在まで「社

民ともに多いとの調査結果。

からも、

要望が利用者及び町

セント。各種アンケート結果 約43人、収支率は約6・6パー る方や意欲 ドの育成は に 協力でき 平和事業 貸与している。

問

平和ガ

1

みっ子保育園」

に3

区

画

0)

和ガイドの りながら平 ニーズを探 に努める。 る人材育成 育成も含め 「平和に携 ある方の 平成31年度完了予定。 る浸水被害の対策を図る 事業を推進していくとの ため、既存排水路の改良 度以降の整備を予定。 金の交付状況で平成32年 ことだが、詳細は に伴う改良工事を行 宮城排水路の老朽 砂辺・宮城地区におけ 砂辺排水路は、

化

今後の運行計画は えると配慮が必要と思うが、 在の運行表では、 までの実績及び方向性は②現 間 コミュニティバスの①これ 利便性を考

1日当たりの平均乗車人数は 者数は2万4、702人で、 総利用 では めに対応したい。 答維持補修費で予算計 険な状況。 □港海岸の防除柵がさびて危 早めの修繕が必要

早

答

①平成31年1月未、

修繕が必要な港海岸の防除柵

33年度まで実証運行を延長。 しているとの判断から、

平成

他に次の質問をしました。 安全安心なまちづくりに 居場所づくりについて。 教育行政について

成することができず本格運行

目標収支率25パーセントを達

の導入は非常に厳しい。②本

格運行は、

基礎データが不足

幼児教育・保育無償化の対象範囲はどうな るのか

対象者は、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外 保育施設等を利用する3歳以上の児童と0歳か ら2歳までの住民税非課税世帯の児童

の枠を広げられるか

答

2019年度は

規定により在園児のみ継続



に子 い て 支援と保 育行 政

長保育の実態と課題は

時点の集計はでき

育のニーズは。

22時までの

延

保育所や幼稚園への影響は 象範囲はどうなるのか。 幼稚園、 一幼児教育・保育無償化の対 保育所、認定こど 公立

も園、

から2歳までの住民税非課税 用する3歳以上の児童と0歳 万2千円まで、 利用者は市町 0歳から2歳児は月額 の児童で、 認可外保育施設等を利 定された児童 3歳児以上は 認可外保育施 ·村から保育が が 妆 4 22 児 士 に 業 時 む 確 童 者 数 に

帯

要

と認

間 入所児童のうち夜 = 度の調査結果は は ズのある 21

引き続き当該事 向けた保育 延長対応 対 Ų

取 指 童 り

消に 中組 問 待 よう 保に 機 児

画は 向けての計

負担の増が見込まれる。

育児休業取得中の入所条件

?額3万7千円が上限。

財

政

手中 小規模保育事業3施 Oの 認 整 備 可 と、 保 整備 育 所 O着 開

設

その人権を尊重し、賈任を分かち合い、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保さ れ、その個性と能力を発揮することにより、全ての人が、均等に政治的、経済的、社会的及び文化的な利益を享受するこ とができ、かつ、共に責任を担う社会」です。

条例は、その男女共同参画社会の実現を総合的かつ計画的に推進することを決意し、宣言したものです。

「男女の性別だけでなく性的マイノリティ(性的少数者 LGBT)も含め、子ども、大人、障害のある人ない人、様々 な立場の人」の意味。



理念を規定。 性を尊重する立場を包含する 条例や同 も 北谷町 情 報収 推進 ナーシップ制度は今 男女共同参画推 集 既存の条例等で 計画 し研 が性の多様 究に努 進 8

至っていない

「病児」も対象。

る社会を実現するための条

2019年度申込み延長保

は

2

0

9

年

度

から

回

関期に

導入や

「性の多様性を尊重す

トナーシップ制

度

る。

時

預かり事業」

を実施。 復

児保育の具体的内容は

病気の回復期にある

病

後

イー

(こついて) 支援策と男女共

答 後

G B T

同 テ

画に

を対象に

「乳幼児健康支

2019年度から始まる病

検討が必要。

利用を認める。

新規の児童は

や他市町村の

動

向

を踏まえ

所を予定。



4月12日に開通した桑江17号線

北谷町男女共同参画推進条例

は可能

がされた手すりの

設

道路 りの 置は検討 での設置 答 歩 設置はし ル 共 車 等 用 <u>·</u>道 判 開 境 0) 安全 始後 発界ブ 断 していな から 柵 ガ 口 1 手 ツ 0) 設 F ク す

バ江 **U17** ア号 フ線 IJ の 安 に全 つ対 い策

てと桑

安全!

柵の デド

取付けと点字

ガ

Ì

ル

など

0

的种 如如 高安克成

臍帯血バンク登録の周知や取 組は

年間かけて対象世代へ抗体検

手納基地から派生する健康被

嘉手納町では、

4月から嘉

査・予防接種を勧奨。

骨髄バンク推進月間中に普及啓発ポスター、チラシ、パ を掲示、配布し 県と協力連携。臍帯血バンク は県からの協力依頼がなく現在は取り組んでいない。

て医

療

支

援

助

成

に つ

LI

る予定。

県が実施予定。

本町も実施す

実証運行は

見 答

運行を

直し、 随時、

2 0 2

設は 骨髄移植ドナー支援制度創

の動向を注視。 町では調査研究とし他自治体 県内は那覇市のみ実施。 本

況とその他の取組は 歳未満の男性に対し風疹の抗 体検査費用補助を決めた。 厚生労働省は、 30歳以上60 状

受け、 風疹の予防接種を受ける。 答2019年度は、 び職場健康診断で抗体検査を 接種クーポン券」を送付。 4月2日から昭和54年4月1 撩機関や町実施の集団健診及 生まれに 抗体保有率が低い方は 「抗体検査・予防 昭和47年 3 医

実施の可能性は 抗体検査及び予防接種の助成 妊婦や成人の麻疹・風疹の

接種 のみ実施。 種を実施。成人への実施はな 小児を対象の行政措置予防接 麻疹の予防接種の助成は、 風疹の抗体検査及び予防 の助成は、 2019年度から 県内は那覇市

施政方針について

健康づくり推進の住民意識

続き実証

運

行を

1

年度まで引き

の向上、 は 未病の段階での対策

組んでおり、 健康に関する知識の普及啓発 うな事業の実施、 的な行動が習慣付けられるよ 学校・関係団体と連携で講座 に対し健康支援に努めている。 0) 活動や保健師、 による健康に関する知識の提 答 健康相談• 健康イベントの実施、 運動体験等を開催 未病段階の町民 保健指導に取り 管理栄養士等 パネル展で 地域 健康

答三連協幹事会の中で研究。 を実施予定。本町での実施は 間 国際化に対応したグローバ 害等の実態把握聞き取り調査

な人材育成の拠点形成を目指 答 世界に挑戦するグローバル 導入に向け整理中

コミュニティバスの今後の

連携は 問 教育と福 祉 0

連携した総合的 及び認定こども な放課後対策 策」「福祉部局と 育会議を開 幼稚園、 子どもの貧困対 北谷町総合教 保育所 催し

中。 以上3つを協議 り方やその連携

教育・保育の在 園を通じた幼児

ター施設整備は 間学校給食セン 施設整備基本

設計を部分完了。

2019年度に基本設計の 分業務を予定。 残

ルな人材育成のための

知の

拠点」整備について

ポーツの大会、 の誘致は 一今後のプロサッカーチーム サッカー競技等、 合宿、 様々なス キャン

他に次の質問がありました

システムについて

プ、イベント等の誘致及び受 人れを行う。



北谷町における航空機騒音(北谷町ホームページより)

北谷公園内の有毒植栽(キョウチクトウ) の撤去について進捗は

注意喚起する看板を設置し各運動施設の掲示板 等にも掲示しているが早期に撤去する



(キョウチクトウ)北谷公園内の有害 去についての進捗は の植 撤栽

クトウも早急な撤去を望むが

チクトウで枝の剪定も定期的 答実がならない種類のキョウ

> 確保について児童の登下 の登下校時 の安

る方向で考えている。

に

行っている。早期に撤

去す

るのか 止等の横断幕等の設置はされ 問 浜川小学校前に一時停車禁

校門前での駐停車を行わな いよう父母 へ促すた

断幕を 止を促 め駐停車 設 す 横

予定。

10 2月中旬、

路に 近く 号機の設置 があった。 の接触事 児童と車と 浜川小学校 ガ おい 、 の T ド 信 故

警察署との調整を考えて

V

置

ら取り組む。 ては事故現場等も確認しなが ている。交通安全対策につい

な対応は 設置やカーブミラーの設置 スピードを規制するハンプの 町道砂辺浜川線、 安全確保について具体的 自動車 ற்

ハンプ設置は、

道路に隣接

周辺の必要な箇所には設置し ガードレール は、 浜川小学校

ついて 北谷町の大型バスに

者支援の施設等が、 型バスを利用できるように検 討したか。利用者の範囲を運 行規定に追加可能か。障が 一障がい者支援の施設等が大 ができるように 利用申請 . 求 い

めるが所見を問う

動

平均約140件のに基づき運用。年間 学習バス運行規程 答教育委員会移 請 で日数 では 約



早急に撤去された北谷公園のキョウチクトウ

設置は、

、現場

信号機

調査を行

一で沖

置等

所

見

の設

望まれていた停車禁止の横断幕が設置されました

を運 働 8 て実施。バス利 メンテナンス等 の定期点検や清 ため3か月に1 がある。安全運行 囲を増や 行予定と調 、厳しい状況。 日前 後 0) 用 稼

する宅地 力を得て早期に取り組む。 等については、自治会等の協 ラーの設置や注意喚起の看板 が厳しい状況。 への 乗入口があり設 力 1 ブミ

) 衡を図りながら



本町職員の正規・非正規職員の数は

務の専門性等を考

事務補助非常勤

正規職員が246人、非正規職員が233人

改臨

つ嘱

時

託職

の 待

遇

う 問 正規職員が246人、 正規・非正規職員の数を問 非正

規職員が233人。 整備するのは責務だが見解を 職員が安心して働ける環境を 年度任用職員制度」に移行後、 臨時・非常勤職員の

勤職員として一元化。 年度から一般職非常 員について、 職員制度が導入。従来 答2020年 臨時職員及び嘱託 から会計年度任用 2018 4 月

も県及び近隣市町村 用期間は、 として、任用方法や任 けて任用。主な変更点 職員として職種を分 職員及び特定非常勤 期 更新期間について 原則として会計年 間の1年以内と 条例制定の

> 婚休暇、 度の導入を図っていく。 予定されており適切に当該制 期介護休暇、子の看護休暇、 当 期間を定めいく予定。期末手 等において大幅な処遇改善が 等が追加。報酬及び休暇制度 暇及び妊娠・出産による休暇 能となるほか、経験年数等に 及び特殊勤務手当の支給が可 よる昇給も想定。介護休暇、 時間外勤務手当、通勤手当 骨髄移植のための休 結 短

から若干下回り、 間 今年の観客数は 91人 答 前年度の6万5千653人 5万7千1

他に次の質問をしました。

教育行政について

望まれる栄口公民館前のグリーンベルト



全力で中日ドラゴンズを応援!

道路行政について

て検討。 ては、 ンベルトを設置できないか 車両が多い。通学路にグリー と協力し児童への指導も含め 行 が対象。注意看板等の設置も いなくて、 一栄口区公民館前は違法駐車 っている。安全確保につい 歩道と車道部が区分されて 学校関係者や自治会等 交通量が多い道路

キャンプについて

けた。 グッズ販売において、 する中日ドラゴンズ関連 表されていない。球団が運営 答2019年の数値はまだ発 売上約5千万円から倍増の約 1億円を達成したと報告を受 経済効果は 前年度 0)

働率も比例して高い なっていると推測 働率については、 北谷春季キャンプ期間中の稼 答 2019年中日ドラゴンズ 前年度同様に町内ホテルの稼 町内ホテルの稼働率は 現在調査中。

児童虐待の件数と実態は

平成31年2月末現在、身体的虐待が3世帯12人、 心理的虐待が1世帯2人、ネグレクトが5世帯10人



い児 虐 待 防 止 対策に

数と実態は 間 本町における児童虐待の件

童は4人。 児童は2人、 中に虐待により施設入所した 虐待が1世帯2人、 的虐待が3世帯12人、 答平成31年2月末現在、 が5世帯10人。平成30年度 時保護した児 ネグレク 心理的

の相談窓口は のように行っているか。町内 関係機関を始め関係課が連 情報の共有や対応はど

の設置が規定され、平成17年 談窓口は、子ども家庭課。 答要保護児童対策地域協議会 月から当協議会を設置。相

期

がらの育児支援を強化する 児童虐待の更なる予防と早 間 今後の本町の取組を伺う

OSカードを、子どもを通じ 化防止ができないか て配付し、 きる機関を知らせる子どもS 一虐待に悩む子どもに相談で 虐待の早期発見、 悪

により、

虐待の発生予防と育

援センターを2020年4月 ことを目的に母子健康包括支

に設置する。当センター設置

実施していく。

児支援の強化に向けた取組を

マ和教育の# 推 進 に つ

Sミニレター」の活用等も含

て調査研究を進めていく。

問

答法務省「子どもの人権SO

、艇が存在した歴史があり、 本町にも特攻作戦として特



子どもSOSミニ **L9**

討できないか

答 キャンプ 瑞慶覧

習の拠点として検

艇のレプリカ等を

伝えるため、

特攻

活用した、平和学

残っている。戦

争

研究していく。

や関係機関等と調整し、

調

查

は大変重要。今後、

庁内関係

キャンプ瑞慶覧内

特攻艇秘匿壕が

の悲惨さを後世に

が残っている。返 が平和学習で活用 還後は多くの町 匿壕は、 内にある特攻艇秘 できるよう、保存 現在7基 民

睦を図るイベントの実施

現在のところ実施する状

況にない。

整備していくこと

特攻艇秘匿壕内部(出典:北谷町の戦跡・記念碑)

他に次の質問をしました。 博物館の県の特別枠の 成31年度と外れたが、括交付金が平成30年、 今 平



慶良間列島に配備された特攻艇 (出典:北谷町の戦跡・記念碑)

整予米 防対策及び 基件 地事 周故

答 も積極的に行われていたが、 基地では、 問 本町も行う考えはないか 町主催による町民と米軍 事件・事故等が少ない岩国 基地との交流事業

辺の



北玉区の水道管破損について、

自然的な地盤沈下が生じ水道管が破断。原因は 究明中。 隣接の住宅、側溝の破損、 下水道汚水 桝及び接続管も破損。

て検討。 修繕と周辺住宅地の空洞部も 道管破断による断水の早急な 北玉公民館の駐車場を利用し ラシ配布、 を舗装予定。周辺住宅等へチ 装済み。道路勾配が急で滑止 含め全体の砂締めを行い仮舗 に給水袋で水配給。北玉公園、 係課と調整し 難場所に初期対応。今後は、 タンクがない住宅 本復旧に向け

つ子 育て支援 環境

保育施設向け

· 求 人 説

確保は いるが、 保育士不足が問題となって 本町の状況と保育士

は間

対応状況と今後の復旧予定

問

当該道路が生活道路で、

лk

問北

玉 X

の

水

道

管破

を

採用予定42人に対し内定者29 新たな取組みは「合同就職説 事業」に取組んでいる。町保育 策講座」「保育士年休取得支援 要な保育士が配置できていな 保対策事業補助を活用する必 ないが加配保育士の配置や確 士業務員の報酬改定を実施。 い。対策として「保育士試験対 人。私立保育所は、 確保状況は、 (就職希望者32人来場) 公立保育所 定員割れは

児童クラブは10 の待機児童数は

解消について課題と対

保育士確保のため平成30 により低年齢児の受皿拡 答小規模保育事業の整備 大と施設等の整備を推進。 取 組

現耐 5 観光課協力で平成30年12 保に至っていなかった。商 模索してきたが利用施設 協議会福祉団体室等の活用を 研 保健相談センター、 答児童館、 れ、各課連携の支援可能か 在は施設の使用停止。再度 久性が著しく低いと判明。 究研修室を活用してきたが 商工業研修等施設裏の生活 生涯学習プラザ 社会福祉 月か の確 工

る。 ま り。平成31年度もこれ 想定。2事業所は新た 度は当該事業の活用を 事業所の実施体制が整 借り上げ支援事業」は に保育士確保の報告あ わず未執行。平成31年 明会」(4町村から21 業所参加)「保育士宿舎 での取組を推 進す

児童クラブ(学童保育) 間保育所(園)と放課後

見込み。 答保育所は50人前後。放課後 人前後となる

により活動に支障が出るおそ

場所。調理場所が老朽化

策は 年度の施策を推進し

北玉区の水道管破裂

子ども食堂につい

子どもの成長につながる きる「おひさまカフェ」は 全ての子どもが利用で

を行う。

児童館の利活用につい

て検討



もずくや田芋を使った "2月23日のおひさまカフェメニュ

町長は、町政運営の基本方針の一番目に、平和で あることがすべての政策の原点とするが政策は

日本国憲法と「北谷町非核宣言」の理念の下、 全ての人が等しく平和で豊かに生活がおくれる まちづくりを推進



施政方針から

を伺う 及に努めていく具体的な施策 しく継承し、平和の尊さの普 |沖縄戦の実相を次世代に正

うな要請を行っているか

住宅防音工事制度は国に対 制度の拡充」及び 具体的に、 |囲の縮小の中止| 同制度におけ 0) 助成 要

の開催、

-和の尊さと命の大 「憲法講演会」

めぐり

実施、

争と平和の講話会、

戦跡遺構

を開催、

平和コンサート、戦

を正しく継承 「平和祈念祭」

切さを考え「折り鶴キャン

ン」平和に携わる人材育

請。 対象範 数あるが、国に対してどのよ 補助対象にならない住宅が多 音被害。住宅防音工事制度の

間北に嘉手納飛行場、 天間飛行場と長年にわたる騒 南に普

県で住宅防音工事事業問題の

画に取り組んでいる。

ることのないよう跡地利用

計

地権者の皆様に不利益が被

「沖縄

計画は各種施策を着実に推進 次北谷町総合計画·後期基本 していく。 成を引き続き取 り組 Ŧi.

> 住宅を助成対象の制度拡充の る最終告示日以後に新築した

「嘉手納飛

し要請。平成29年1月 れないよう、沖縄防衛局に対 し」が開始。見直しは住宅防 音工事助成対象範囲が縮小さ 行場周辺の騒音コンター見直 平成26年度

に 解決に向け住民総決起大会」 起大会に 加。 年、 関

2 月、 連 会の市町村長と 決 題解決に向け要 宅防音事業の問 部地域で住 平 成 31 部市町村 年

る 時期まで拡充す 時 要請 に対し をし 引き続 三事

沖縄戦の実相を次世代へ正し

80 W 区 対象の住宅建築 訪 と沖縄防衛局を 村会の市 期を、 れ 区域と同様の 中部市町 域 75 W 及 び めの助成 85 W 以 村長

15 旅団広報資料館鎮守の館)



駐留軍用地の返還と跡地利用の推進

された返還区域の取組は、 用の推進で「統合計画で発表 度の拡充を強く求める。 のように進めるか、県や国 駐留軍用地の返還と跡地

のように進んでいるか あるいは地権者との連携はど

ssess 正治 SEP SAIN

を検討する。

台風 24号及び 25号の墓地災害を問う

墳墓の被害に対して対策を行った事例は全国的 にない。引き続き県と対応策を協議したい

災害対策を問う

告

状況や学校の様子を報

保全施設の被害があれば対策 の背後に家屋や事業所などの の協議の進捗を伺う 検討を行うとのこと。その後 答沖縄県海岸防災課は、 聞 県海岸防災課が窓口になり 海岸



よる深刻な

の登録人数、4月1日時 地域協議会に児童虐待

27年度24、平成28年度 成2年15人、平成3年12 点で、平成28年13人、平 17件、平成29年度9件。 の相談・通告件数、平成 く、虐待疑いを含む新規 人、継続支援の事例を除

スの進行管理会議、年3 長期欠席人数、登録ケー 回、学校や保育園に登校

平成29年度0人、平成30年2 成30年度4人。校区別の人数、 年度4人、平成29年度4人、平 よる、児童は平成28年度4人、 の観点から公表を控える。 全数が小さく、個人情報保護 ない。施設入所者数は、虐待に 人、一時保護、児童は、平成28 変動的であり、集計はして

> 間 事件を受け、本町での対策 及び関係機関との連携は

児童虐待の現状等は

判断、 階層は、連携の強化を図る。さ り児童の状況を把握し、 整機関と関係機関と連携を図 会」を設置。子ども家庭課は調 成「要保護児童対策地域協議 会議、個別支援会議で構成、各 実務者会議、 点の確認、 本町の協議会は、 児童に関わる各種団体で構 援助方針の検討をする。 危険度や緊急性の 、ケース進行管理 代表者会議、 問題

び長期欠席、施設に預け

る子の人数と校区別、2

待や通報・相談件数及

|直近3年間の児童虐

中学校別の件数を伺う

答本町要保護児童対策

明と、気になる世 校、 報共有する。 帯や児童には情 童虐待対応の説 職員が、町立学 は、子ども家庭課 らに、年度当初 を訪問、 町立保育所等 本町は児

進を伺う の 推

銘 ミット宣言の刻 敷 の中学生が、平和 石がある、 地入口に、 沖縄市役所 長崎、沖縄市 広 サ \mathcal{O}

平和記念碑等の整備を

の尊さ、

げた施策「平和記念碑等の 総合計画・後期基本計画に掲 報交換を行い、本町の第五次 崎派遣者意見交換会の中で情 備」調査研究していく。 答今後予定する歴代広島 長

組めないか伺う ピースサミットに参加し沖縄 きるかみんなで考え、サミッ 市に住む中学生が、今何がで ト宣言にある提案を本町で取 命の大切さを学ぶ、

議会傍聴のみなさまから「一声箱」に投稿していただいたご要望・ご感想を、 "「傍聴者からの声」として、議会だよりに掲載しては?"との声にお応えしました!

~ 議会傍聴のみなさまからのご要望・ご感想 ~

- ☆ イビキが聞こえた。
- ★質問・説明の時にパネル等があると議題の内容がわかりやすい。
- 🧩 カジュアルな恰好ではなく議場にふさわしい装いがあると思う。
- ★ ネット等で映像を見ることができればもっと関心が深まるので はと思う。



[後日検証]

イビキは、マイクの角度・ 収音機能による鼻息だと確 認できました。



服装について3件の声を いただきました。

議員の心構えとして時と場所をわ きまえた議会議員らしい身なり(ジャ ンパー、Tシャツ、ジーパン、チノパ ン、etcは不可) が求められます。 北谷町議会では、平成22年からかり ゆしウェアーなどの着用を可とてお ります。

- ☆ 議員の服装に統一感がないと感じた。
- ※ 服装が気になる議員がいた。
- ★ 議場は厳粛な雰囲気で緊張感があった。
- ★町民の生活にかかわる話はわかりやすい。
- ★ 町道等の場所がわかりにくい。
- ★ 真剣に討論する姿を拝見できた。
- ★自分の住む町が住みよい、安心、安全な町により良くなっ ていく様子がわかった。
- ★町内、地域のいろいろな課題がわかり勉強になった。
- ★緊張感のある中でのやりとりは、その場に足を運んでこそ 味わえるものなので多くの方に傍聴をおすすめしたい。

令和元年 6 月定例会に傍聴に行こう

令和元年6月11日(火)から開催予定

本会議を行う議場では、手話通訳を御利用に なれます。

○手話通訳は、傍聴予定日の7日前までに議会事務局へ お申込みください。

詳細は北谷町ホームページ検索サイトで!! HPアドレス: http://www.chatan.jp/chogikai/ インターネットで町議会を知ろう!! 議会の日程についてもホームペー -ジでお知らせしております。

に

北谷町議会

あなたも町議会を 傍聴して みませんか?





後

議会広報調査特別委員会 新垣千秋

では ればと思います。 雰囲気も感じていただけ し下さい また、 で お待ちしております。 お気軽に 約 なく、 いただき、 の必要は 議会だより 議会 傍 議場で へ足を あり 聴 お ŧ だ 運 越

思っております。 いこと、 れました。 で 町 町 づくり もっと住みや 民 お の皆さま 伝えでき 生活に を、 議会だよ 関 が れ すい わるこ ば り 北

会に る議 多くの学び 議 会の 所属できたこと 会広報調査特別委員 終 り でプチプチ かえます 慣れな ミネラ え、 海ぶどうが 0) 様子をお 編 無も3 町 0) ĺ 機会に 民 分が の皆さま 議会だよ 伝えす 旬 た食 口 恵 豊 目 を て、 む 感 富

ご意見・ご感想、又はお問い合わせ



